

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成28年2月17日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園



おわかれ会

年長組のみなさん お元気で！



2月16日(火)、保護者会主催のおわかれ会が開催されました。主

役はもちろん年長組の子どもたち。この日のために、保護者会の皆さんが何度も集まり、準備をすすめてこられました。子どもたちに素敵な思い出を創ってあげたい、その思いをつないで今年もすばらしい会になりました。



最後に、親御さんから手作りの金メダルを子どもたちにプレゼントされました。「3年間、よく頑張ったね。」心温まるシーンにあふれんばかりの拍手が贈られました。



親御さんも、毎朝の登園支度をはじめ、この3年間大変でしたね。見えませんが、ころから大きな金メダルを贈りたいと思います。

す。あと少しですがよろしくお願いします。

さて、この日に先立ち、2月12日(金)には、六甲山スノーパークへ行きました。お天気に恵まれ、思う存分、雪そりや雪遊びができました。大好きな友だちや先生たちと過ごす時間も残り少なくなってきました。微笑み合う子どもたちの姿がいつも以上に印象的だったのは気のせいでしょうか。



オン と オフ

幼稚園で頑張っています！

お内(家庭)とお外(社会)で、幼児期の子どもたちは、生きています。ようやく、家庭とお外の違いを意識しだし、オンとオフ、緊張と緩和、の使い分けができるようになります。

実は、我が娘たちは、金曜日の夜になると、「お風呂に入らない」「寝る時間が遅くなってもいい」と子どもたちに嬉しそうにいうものですから、孫たちも「金曜日はお風呂に入らず、ぐでんぐでんするもん。」と自慢げに話してくれます。どうも、一週間のがんばりをほぐす手段？らしいのですが、共働きの家庭に育つとこれもありかなと。

幼稚園では、どの子も頑張っています。どんなに安心できてのびのびできるという環境でも、お外(社会)はお外、順番や約束事を守って過ごしているのです。我慢や折り合いを日々体験しては身に付けています。

大好きな先生も優しいだけでなく、厳しい面も見せるので、そりゃ、頑張っているに決まっています。だから、お外(幼稚園)なのです。

ご家庭では、子どもたちがお外(幼稚園)で頑張っていることを十分理解して、お内(家庭)での過ごし方を見直していただけたらと思います。

最近、逆転現象、家でオン、園でオフという姿が見られるようになっていきます。必要以上に大人の顔色を見る姿です。

やがては、成長するにつれて、うそやごまかしから問題行動へとつながるケースが多いです。子どもたちはオンとオフが必要な時期に入っています。一度見直してあげてくださいね。金曜日は私も大好き。お風呂には入りますが。(笑)